

施策分析シート（平成26年度）

No1

施策名	地域医療の充実	施策No	01-03	部課名	健康部生活衛生課	
				課長名	東山	内線 437
関連部課名	健康部保健予防課					
行政評価事業体系	分野	生涯健康都市				
	政策	01	生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現			
目的	休日等における軽症の急病患者に対応する初期救急の体制を整備し、区民の安心と疾病への早期対応を図る。					
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文	
		23年度	24年度	25年度		
	医療の充実度			3.47	お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関（病院や薬局など）が充実していると感じますか？	
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明
		23年度	24年度	25年度	26年度見込み	
	休日診療平均受診者数（人）	13.8	13.5	13.8	13.8	1診療日1診療所あたり
	準夜間診療平均受診者数（人）	7.0	6.8	6.8	6.8	1診療日1診療所あたり
	休日歯科診療平均受診者数（人）	4.2	4.6	4.2	4.2	1診療日あたり
現状と課題（指標分析）	<p>日曜日や祝日、年末年始などの診療時間の空白を解消するため、内科・小児科・外科・歯科系の軽度の疾病に対する初期医療を行う医療機関を確保している。</p> <p>その医療機関数は、休日診療については1日あたり5箇所、準夜間診療は1日あたり3箇所、歯科診療は1日あたり1箇所である。</p> <p>軽度の急病患者の出現数に対応した医療機関の確保数については、休日などに診療を行う医療機関の状況を踏まえ、診療時間の空白における区民の期待や安心感に配慮しつつ、慎重な検討が必要である。</p>					
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>本事業の周知に努めるとともに、受診者数の推移に留意しながら、休日等に開設する医療機関数を検討していく。</p>					

施策の分類		分類についての説明・意見等
26年度	27年度	
推進	推進	休日等の診療体制を整備することは、区民の安心と疾病の早期対応につながるため重要である。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		24年度	25年度	26年度	27年度	
休日診療対策費	08-01-01	66,056	65,822	推進	推進	区民の健康保持に直結する事業であり、緊急時の対応に不可欠であるため、引き続き実施する必要がある。
休日歯科診療費	08-01-02	8,027	7,926	推進	推進	区民が急病の際の対応として必要である。
医師会・歯科医師会・薬剤師会等補助金	08-01-05	3,025	3,025	継続	継続	いずれの団体も区民の健康増進に関わる様々な公益的活動に取り組んでおり、引き続き補助する必要がある。
公害健康被害補償給付費	08-03-01	669,175	660,116	継続	継続	国の法定事務
公害健康被害補償給付事務費	08-03-02	28,557	29,395	継続	継続	国の法定事務
ぜん息教室	08-03-03	68	97	継続	継続	国の法定事務
水泳教室	08-03-04	1,371	1,360	継続	継続	国の法定事務である。
療養講座	08-03-05	66	74	継続	継続	国の法定事務である。未実施の自治体もあるので、今後の事業展開等含めて検討する。
家庭療養指導	08-03-06	3	5	継続	継続	国の法定事務
大気汚染障害者認定審査会事務費	08-03-07	1,365	1,465	継続	継続	都条例に基づく事務

インフルエンザ予防接種 費用助成事業	08-03-08	230	598	継続	継続	国の法定事務
合 計		777,943	769,883			